

第8章

歴史的風致形成建造物の指定の方針

彦根の歴史的風致は、その活動の場となる歴史的建造物が重要な構成要素となっており、重点区域においては、国宝彦根城天守や重要文化財となる建造物とともに国指定以外の歴史的建造物が彦根特有の歴史的風致を形成している。それらの建造物のうち、歴史的風致の維持及び向上を図る上で必要かつ重要と認められる建造物を「歴史的風致形成建造物」として彦根市が指定する。

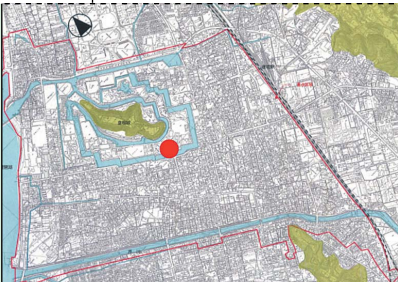
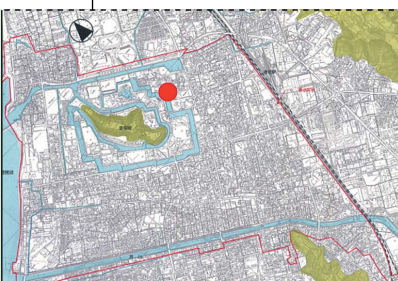
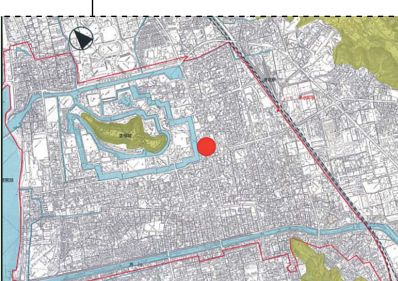
彦根山山頂には、国宝彦根城天守が江戸時代以来変わらぬ彦根のシンボルとして毅然として聳え、周囲には重要文化財となっている各種の櫓が天守を守るように配されている。彦根城は、彦根を象徴する建造物であるとともに、市民が最も誇れる資産にも位置づけられている。

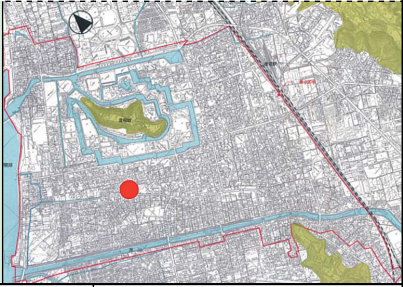
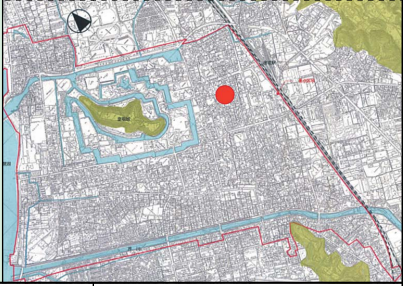
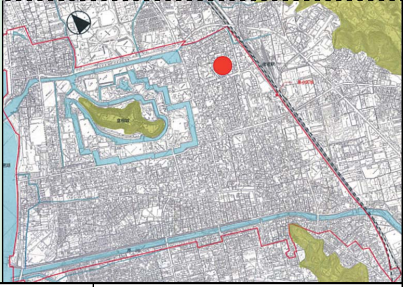
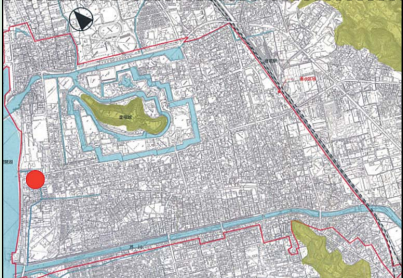
一方、彦根山の周りには城下町の雰囲気が色濃く残り、現代の人々の生活の場となっている。江戸時代には、武士・町人などの階層や寺院、あるいは魚屋・油屋・桶屋などの職種による分化配置が見られ、処々に階層や職種によって異なる特有の建造物が建てられたが、今でも当時の建造物が人々の活動の場として使用されている。これらの建造物は、彦根城の国宝天守や重要文化財の各櫓などの建造物との歴史的な関連が高いものであり、歴史的風致形成建造物と位置づけ、原則として下記の一に該当する建造物等を指定する。

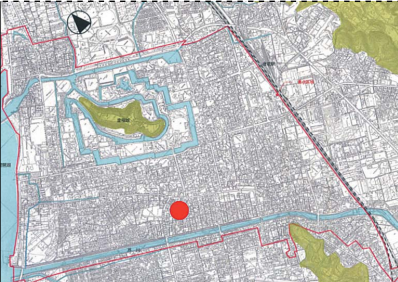
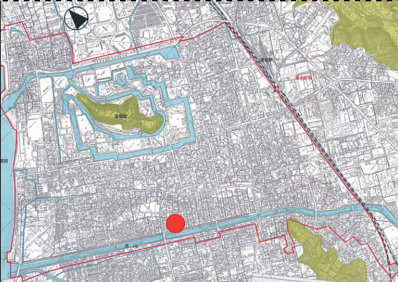
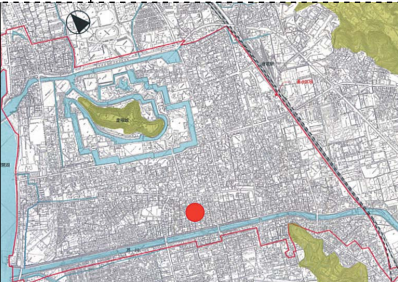
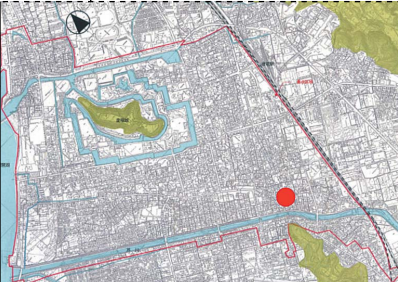
なお、重点区域においては、今後とも歴史的建造物の継続的な調査を実施する予定であり、条件の合致するものについては随時追加指定を図る。

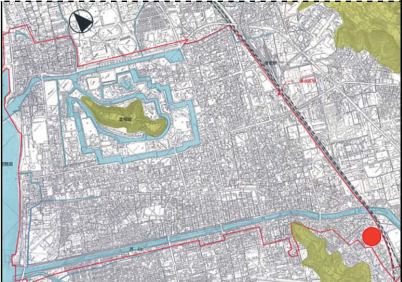
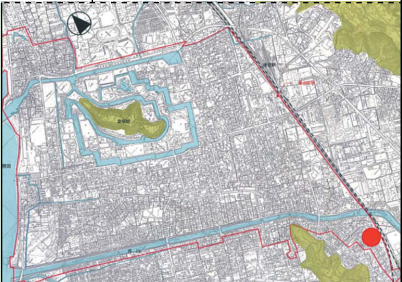
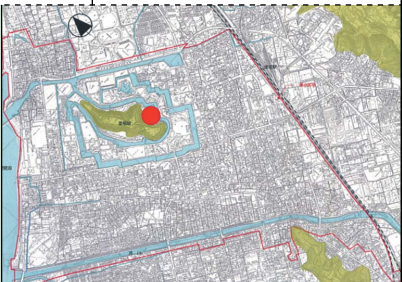
- ①滋賀県文化財保護条例に基づく滋賀県指定文化財、彦根市文化財保護条例に基づく彦根市指定文化財
- ②文化財保護法に基づく登録有形文化財
- ③彦根市景観条例に基づく景観重要建造物
- ④その他保全の措置が必要な建造物

歴史的風致形成建造物一覧（太字は事業対象）

	建造物名	住所	種別	備考
1	旧西郷屋敷長屋門	金亀町5-50	武家屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
2	旧池田屋敷長屋門	尾末町5-39	武家屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
3	旧鈴木屋敷長屋門	立花町2-9	武家屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
4	旧広田家住宅	城町1丁目7-16	町家	市指定文化財
	建造物写真		位置図	

5	魚屋町長屋	城町1丁目2-20	町家	保全の措置が必要な建造物
	建造物写真		位置図	
6	金亀会館	中央町3-46	藩校	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
7	大村家住宅附塀・門及び長屋	京町3丁目	武家屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
8	中村商家保存館(主屋・文庫蔵・酒蔵)	旭町3-23	町家	登録文化財
	建造物写真		位置図	
9	長曾根口門	城町2丁目	城門	景観重要建物(予定)
	建造物写真	解体調査中	位置図	

10	林家住宅	芹橋2丁目3-56	足軽組屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
11	中居家住宅	芹橋2丁目3-49	足軽組屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
12	太田家住宅	芹橋2丁目4-56	足軽組屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
13	旧彦根藩足軽組屋敷 (善利組・辻番所と足軽屋敷)	芹橋2丁目5-19	足軽組屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
14	寺子屋力石	河原2丁目3-6	町家	保全の措置が必要な建造物
	建造物写真		位置図	

15	村岸家住宅	沼波町21	町家	景観重要建造物
	建造物写真		位置図	
16	田内家住宅(旧村岸家)	沼波町20	町家	市指定文化財(予定)
	建造物写真		位置図	
17	能舞台	金亀町1-1	藩庁	市指定文化財
	建造物写真		位置図	
18	吉居家住宅	芹橋2丁目5-13	足軽組屋敷	市指定文化財
	建造物写真		位置図	